



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年7月27日

上場取引所 東

上場会社名 SPK株式会社
 コード番号 7466 URL <http://www.spk.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沖 恭一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 藤井 修二 TEL 06-6454-2002
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	9,445	△11.2	351	△17.1	316	△24.6	210	△26.3
2020年3月期第1四半期	10,637	4.3	423	14.9	419	21.8	285	27.6

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 187百万円 (△31.6%) 2020年3月期第1四半期 274百万円 (23.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	20.95	—
2020年3月期第1四半期	28.44	—

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	25,088	17,885	71.3
2020年3月期	25,832	17,888	69.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 17,885百万円 2020年3月期 17,888百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	34.00	—	38.00	72.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	16.00	—	21.00	37.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

配当予想の修正については、本日（2020年7月27日）公表いたしました「配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	18,965	△13.3	768	△22.7	728	△26.3	488	△47.2	48.60
通期	39,267	△10.5	1,621	△16.7	1,569	△18.8	1,061	△31.7	105.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規 一社 （社名）－

除外 一社 （社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2021年3月期1Q	10,453,800株	2020年3月期	10,453,800株
2021年3月期1Q	411,712株	2020年3月期	411,712株
2021年3月期1Q	10,042,088株	2020年3月期1Q	10,042,144株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界規模での新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、景気は大きく下振れしており、業種・業態によっては壊滅的な打撃を受けております。企業業績や雇用環境の悪化、さらには感染拡大第2波の懸念等が景気の先行きを一段と不透明にしているほか、現在も世界的な感染拡大の収束の見通しが明確に立っていない状況です。このような状況のもとで、当社グループ（当社および連結子会社）におきましては、手元資金を厚くすること、新型コロナウイルスの影響の最小化に向けて対応を進めてまいりました。

このような事業環境のもと、当社グループ（当社及び連結子会社）の当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高94億45百万円（前年同期比11.2%減少）、営業利益3億51百万円（同17.1%減少）、経常利益3億16百万円（同24.6%減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益2億10百万円（同26.3%減少）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、従来の国内営業本部CUSPA部を、事業領域の開拓と意思決定の迅速化を目的として事業本部として独立させ、報告セグメントとしております。以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

（国内営業本部）

国内営業本部は、今年に入り新型コロナウイルス感染症の拡大によりユーザーの消費マインドが低下し、部品の交換点数の減少が顕著となりました。その中においても自動車の機能部品・消耗部品の安定供給のためにその販売を徹底するとともに、環境に適した新規商材の開発・販売に努めてきました。その結果、売上高は55億89百万円となり、前年同期比3.8%の減収となりました。

（海外営業本部）

海外営業本部は、取引先各国が軒並みロックダウン等の新型コロナウイルス感染症拡大防止策を取った結果、取引先の営業活動が大幅に制限され、船積み延期を余儀なくされました。その結果、売上高は23億92百万円となり、前年同期比24.6%の減収となりました。

（工機営業本部）

工機営業本部は、新型コロナウイルス感染症拡大と感染防止策の影響により、経済活動が停滞し景気が悪化、特に設備投資需要が落ち込んだ結果、建設・農業機械やフォークリフト等産業車両の生産が大きく減少しました。その結果、売上高は10億34百万円となり、前年同期比15.3%の減収となりました。

（CUSPA営業本部）

CUSPA営業本部は、新型コロナウイルス感染症の拡大によるカスタマイズパーツ消費マインドの低迷、モータースポーツやイベント等の多数中止による用品需要の減少が著しい中、新商品投入やWEB販売の活用等の新しい取り組みに注力しました。その結果、売上高は4億29百万円となり、前年同期比1.1%の減収と減収幅を小幅にとどめる事ができました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は250億88百万円となり、前連結会計年度末と比較して7億43百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産が207億3百万円となり、前連結会計年度末と比較して7億61百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金の減少5億14百万円と、受取手形及び売掛金の減少6億48百万円、及びたな卸資産の増加5億77百万円によるものです。

固定資産は43億85百万円となり、前連結会計年度末と比較して17百万円の増加となりました。

負債の部では、流動負債が62億13百万円となり、前連結会計年度末と比較して7億82百万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金の減少3億95百万円、及び未払法人税等の減少3億49百万円によるものです。

固定負債は9億89百万円となり、前連結会計年度末と比較して41百万円の増加となりました。

純資産合計は178億85百万円となり、前連結会計年度末と比較して2百万円の減少となりました。以上の結果、自己資本比率は71.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2020年6月23日発表時のものからの修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,473,857	4,959,346
受取手形及び売掛金	8,744,819	8,096,688
電子記録債権	1,319,870	1,158,986
たな卸資産	5,136,195	5,714,091
未収入金	457,629	453,756
その他	347,435	334,432
貸倒引当金	△15,591	△14,301
流動資産合計	21,464,216	20,703,001
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	961,177	958,163
機械装置及び運搬具(純額)	146,791	141,112
土地	1,893,072	1,893,072
リース資産(純額)	53,570	43,577
その他(純額)	88,608	80,019
有形固定資産合計	3,143,220	3,115,946
無形固定資産		
ソフトウェア	30,627	76,435
リース資産	103,152	96,590
その他	18,323	15,475
無形固定資産合計	152,103	188,500
投資その他の資産		
投資有価証券	256,433	287,707
繰延税金資産	229,294	180,138
退職給付に係る資産	25,970	26,844
その他	571,435	596,956
貸倒引当金	△10,511	△10,434
投資その他の資産合計	1,072,622	1,081,212
固定資産合計	4,367,946	4,385,660
資産合計	25,832,163	25,088,661

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,320,421	3,925,316
短期借入金	845,532	1,055,762
1年内返済予定の長期借入金	363,980	338,461
未払法人税等	415,862	66,255
賞与引当金	205,000	121,966
その他	844,629	705,647
流動負債合計	6,995,425	6,213,409
固定負債		
長期借入金	285,312	318,920
退職給付に係る負債	462,337	470,640
長期預り保証金	87,099	85,680
長期未払金	19,236	19,091
その他	94,642	95,646
固定負債合計	948,628	989,979
負債合計	7,944,053	7,203,388
純資産の部		
株主資本		
資本金	898,591	898,591
資本剰余金	961,044	961,044
利益剰余金	16,348,313	16,367,937
自己株式	△435,500	△435,500
株主資本合計	17,772,447	17,792,072
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	95,356	117,245
繰延ヘッジ損益	4,175	1,930
為替換算調整勘定	16,130	△25,975
その他の包括利益累計額合計	115,661	93,200
純資産合計	17,888,109	17,885,272
負債純資産合計	25,832,163	25,088,661

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	10,637,623	9,445,584
売上原価	8,891,390	7,818,834
売上総利益	1,746,232	1,626,750
販売費及び一般管理費	1,322,632	1,275,387
営業利益	423,599	351,362
営業外収益		
受取利息	114	388
受取配当金	1,423	1,155
仕入割引	31,929	31,123
その他	5,773	6,311
営業外収益合計	39,240	38,978
営業外費用		
支払利息	1,542	1,637
売上割引	39,806	40,228
為替差損	942	31,453
その他	736	584
営業外費用合計	43,027	73,903
経常利益	419,813	316,437
特別損失		
事務所移転費用	402	—
固定資産除売却損	0	—
特別損失合計	402	—
税金等調整前四半期純利益	419,410	316,437
法人税、住民税及び事業税	92,254	64,710
法人税等調整額	41,594	41,302
法人税等合計	133,848	106,013
四半期純利益	285,561	210,424
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	285,561	210,424

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	285,561	210,424
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18,669	21,889
繰延ヘッジ損益	1,089	△2,245
為替換算調整勘定	6,875	△42,105
その他の包括利益合計	△10,704	△22,461
四半期包括利益	274,856	187,963
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	274,856	187,963
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)「新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り」に記載した新型コロナウイルス感染症によるロックダウン緩和・解除や経済活動の再開を含む仮定について重要な変更はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。